

報道関係各位

2026 年 9 月 29 日

ジインズの統合 ID 管理システム「ADMS」が 「Soliton OneGate」と連携

— 人事情報を起点に、OneGate のアカウント・利用権限管理を自動化 —

株式会社ソリトンシステムズ(本社:東京都新宿区、代表取締役社長:鎌田 理、以下、ソリトン)は、株式会社ジインズ(本社:山梨県笛吹市、以下、ジインズ)が提供する統合 ID 管理システム「ADMS」において、ソリトンのクラウド認証サービス「Soliton OneGate」(以下、OneGate)との自動連携を実現する「OneGate 連携モジュール」が、2026 年 10 月 1 日より提供開始されることをお知らせします。

ソリトンとジインズは、これまで PC ログイン認証「SmartOn」と「ADMS」の製品連携を通じて協業しており、本連携は、こうした両社の取り組みを OneGate へ広げるものです。

ジインズが開発・提供する本モジュールは、ADMS で管理する人事・組織情報を基に、入社・異動・退職に伴う OneGate 利用者の追加・変更・削除を自動化できます。さらに、クラウドサービスや Web アプリの利用可否、IC カードの割り当ても ADMS から一括して反映できます。これにより、管理者の手作業や二重管理を削減するとともに、退職者アカウントの残留や異動後の権限削除漏れなどのセキュリティリスクを低減します。

■ 背景

企業や自治体では、人事異動や組織改編に伴い、クラウドサービスや業務システムのアカウント・利用権限を適切に変更する必要があります。利用するシステムが増えるなか、システムごとの登録・変更・削除は、管理者の負担となるだけでなく、設定ミスや不要なアカウント・権限が残る原因にもなります。

ADMS は、人事システムなどから取得した ID 情報を統合し、Active Directory や各種業務システムのアカウントを一元的に管理する統合 ID 管理システムです。今回、ADMS による ID 管理の対象に OneGate が加わることで、人事情報と OneGate のアカウント・利用権限を連動させた運用が可能になります。

■ 連携の概要

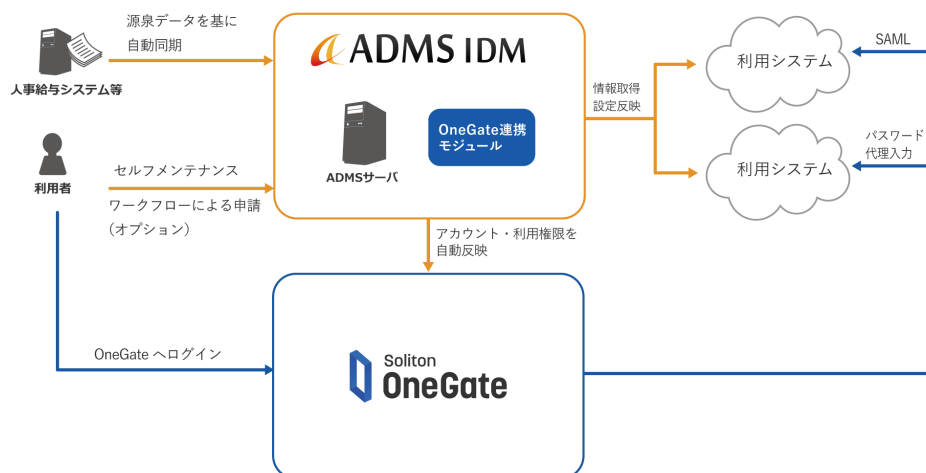
本連携は、ADMS の標準機能である「他システム連携」と、ジインズが提供する専用の OneGate 連携モジュールを組み合わせることで実現します。ADMS から出力された利用者情報を、OneGate の Web API を介して自動的に反映します。

ADMS から OneGate へは、主に以下の情報・設定を反映できます。

- 利用者の新規追加、変更、削除
- ログイン名、氏名、メールアドレスなどの基本情報
- 初期パスワードの設定、パスワードのリセット・変更
- 管理タグ、アカウント属性、SSO アカウント属性などの各種属性
- クラウドサービスや Web アプリの利用可否・利用権限
- Web アプリおよび WebSSO ID の設定
- IC カードの割り当て

利用可否を設定できる対象として、Microsoft 365、Google Workspace、cybozu.com、Salesforce、Soliton PasswordManager などに対応しています。

ADMS を起点に OneGate のアカウント・利用権限を一元管理可能に



ADMS と Soliton OneGate の連携イメージ

■ 本連携による主なメリット

1. 人事異動に伴う OneGate の運用を自動化

ADMS の ID 情報を基に OneGate 上の処理を自動化し、管理コンソールでの手作業や二重管理の負担を削減します。

2. アカウントだけでなく、利用権限まで一括管理

「誰が、どのサービスやシステムを利用できるか」を人事・組織情報と連動して管理し、異動時の権限変更や退職時の利用停止を適切に行えます。

3. アカウントや権限の残留リスクを低減

人事情報を起点に OneGate へ反映することで、転記ミスや設定漏れを減らし、退職者アカウントの削除漏れや異動前の権限残留リスクを低減します。

4. Active Directory に依存しない ID 運用

複数の情報源から ID 情報を統合できるため、Active Directory (AD) を前提としない環境でも、人事情報を起点とした OneGate のアカウント運用を自動化できます。

5. 利用状況の可視化と定期的な棚卸し

OneGate の利用者情報を CSV 形式で取得し、ADMS の登録情報と突合することで、アカウントや利用権限の棚卸しに活用できます。

■ 両社代表コメント

株式会社ジインズ 代表取締役 廣瀬 光男

「セキュリティの根幹となる認証基盤を国産でそろえたいというのは、多くのお客様のご要望でした。人事情報を起点としたアカウント管理を得意とする ADMS と、認証に強みを持つ OneGate が補い合うことで、国産の認証基盤をご提供できることを大きな喜びと感じています。ソリトン様とともに、お客様にご満足いただけるソリューションを提供してまいります。」

株式会社ソリトンシステムズ 代表取締役社長 鎌田 理

「今回、ジインズ様の ADMS と OneGate が連携し、人事情報を起点とした ID 管理から認証・アクセス管理まで、より効率的な運用が可能になることを大変うれしく思います。これまでの SmartOn との連携に加え、OneGate にも協業が広がることで、両社の強みをより生かせるものと期待しています。今後も、お客様の安全で利便性の高い IT 環境の実現に貢献してまいります。」

■ 提供概要

- 名称: OneGate 連携モジュール
- 提供元: 株式会社ジインズ
- 提供開始日: 2026 年 10 月 1 日
- 価格: 300,000 円(税抜)
- 提供形態: 買い切りライセンス

本連携モジュールの利用には、別途、ADMS 基本ライセンスおよび CSV 出力・外部コマンド実行モジュールが必要です。また、導入にあたっては、連携項目の設計・設定に関する役務サービスおよび年間保守サポートサービスが必要です。

※ 本連携モジュールは、ジインズが開発・販売・保守を行います。

※ OneGate の利用には、別途ソリトンとのサービス契約が必要です。

■ 今後について

Soliton OneGate は、お客様が利用する多様なクラウドサービスや業務システムを安全につなぎ、それぞれの価値を生かす認証・アクセス管理基盤です。ソリトンは今後も、外部サービスとの連携を拡充し、お客様のニーズに応じた柔軟な認証環境の実現を支援してまいります。

また、ソリトンとジインズは、それぞれが持つ認証と ID 管理の強みを生かし、企業や自治体における安全かつ効率的な ID・アクセス管理の実現に向けた取り組みを進めてまいります。

■ Soliton OneGate について

Soliton OneGate は、デジタル証明書を利用した多要素認証と、クラウドサービスおよび社内業務システムへのシングルサインオンを提供する国産 IDaaS です。利用者と端末を適切に認証し、クラウドサービス、Web アプリケーション、ネットワークなどへの安全なアクセスを支援します。

<https://www.soliton.co.jp/onegate/>

■ ADMS について

ADMS は、人事システムなどの情報を基に、Active Directory、Microsoft 365、グループウェア、メールサーバなど、複数システムのアカントを一元的に管理する統合 ID 管理システムです。入社・異動・退職や組織改編に伴うアカウントおよび権限の変更を、各システムへ反映できます。

<https://adms.jins.co.jp/>

【 株式会社ソリトンシステムズについて 】

設立以来、ソリトンシステムズは IT・エレクトロニクス業界にあって、常に新しい技術トレンドを見据え、いくつもの「日本で初めて」を実現してきました。近年は、認証を中心とした IT セキュリティからサイバー対策まで、また、携帯電話回線 4G、5G や Wi-Fi を利用した高精細の映像伝送システム、遠隔運転、遠隔操作などに取り組んでいます。国産メーカーとして、オリジナルの「もの創り」、「独創」にこだわった製品とサービスを提供しています。

設立：1979 年、売上 197 億円（2025 年 12 月期）、東証プライム

HP：<https://www.soliton.co.jp/>

【 本件に関するお問い合わせ先 】

株式会社ソリトンシステムズ IT セキュリティ事業部

Tel：03-5360-3811 / E-mail：netsales@soliton.co.jp

【 OneGate 連携モジュールに関するお問い合わせ先 】

株式会社ジインズ

システムソリューション本部 営業企画室

Tel：055-225-3481 / E-mail：adms-sell@jins.co.jp

【 本リリースに関するマスコミからのお問い合わせ先 】

株式会社ソリトンシステムズ 広報

Tel：03-5360-3814 / E-mail：press@soliton.co.jp